

耐環境性能が進化！

危険な現場での作業や、機械に接近する人の安全を確保する セーフティレーザスキャナ「SE2L Advanced」を新発売

IDEC 株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役会長兼社長：船木 俊之）は、人やモノの接近を検知できる、セーフティレーザスキャナ SE2L 形を発売しておりますが、2025年1月31日（金）より、耐環境性能をはじめとする、各種機能を強化した「SE2L Advanced」をグローバルで新発売いたします。

グローバルなものづくり現場では、生産性と安全性を両立する製品やソリューションが求められており、存在検知^{※1} や侵入検知^{※2}、衝突防止などの目的で、多様な現場でセーフティレーザスキャナをご活用いただいております。

今回新発売する「SE2L Advanced」は、従来製品と比べて耐環境性能をより強化し、粉塵が多い生産現場や、木材加工業界、製紙業界などの環境での誤検知を低減し、安心してご利用いただくことができます。また、汚れやホコリの付着を防ぐ導電性コートを採用したことで、機械の意図しない停止を防ぎ、現場の安全性と生産性の両立に貢献いたします。活用シーンによってお選びいただけるよう、ケーブルタイプ、コネクタタイプの2機種をご用意しております。

IDEC では、多様な現場では働く全ての人たちの、安全・安心な環境づくりをサポートすることで、世界中の人々の安全・安心・ウェルビーイングの実現に貢献しております。

※1：存在検知：危険な場所に取り残された人や、機械に接近する人の安全を確保すること。

※2：侵入検知：ワークだけを通過させて、人の侵入を検知すること。



セーフティレーザスキャナ
「SE2L Advanced」

主な特長

耐環境性能の強化

- 新しい受光回路を開発し、スキャナの内部構造を改良することで、**粉塵、外乱光などによるセンサへの影響を大幅に減らし、誤検知を低減。**
- 光学窓の導電性コートにより、**汚れやホコリの付着リスクを大幅に低減**することで、**機械の意図しない停止を防ぎ、現場の安全性と生産性を両立。**

警告領域の拡大

- 防護領域 5m、検出角度 270°という広範囲の検出性能を維持しつつ、従来製品と比べて**警告領域の範囲を 20m から 30m に拡大。**
- 警告領域が拡大することで、AMR（自律走行搬送ロボット）などの移動体ロボットに搭載して周囲の地図を作成する際に、**より広い範囲をマッピングすることが可能。**

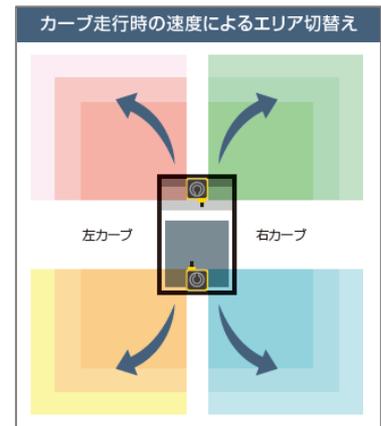


このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画本部 コーポレートコミュニケーション室 元山理映子
(TEL) 06-6398-2505 (Email) rieko.motoyama@idec.com

AGV・AMRソリューションにおける利便性向上

- AGV・AMRに必要な安全機能を搭載した、IDECの安全自律走行ホイール「SWD」や各種HMI製品と組み合わせた、AGV・AMRソリューションとしてもご提供でき、SE2L Advancedを活用することで、[Ethernet接続によるAGV・AMRの無線化に貢献](#)。
- エンコーダ入力を追加し、2軸監視が可能となったことで、[速度やカーブに連動したエリア切替](#)を簡単に実現。



参考：標準価格

オープン価格

以上